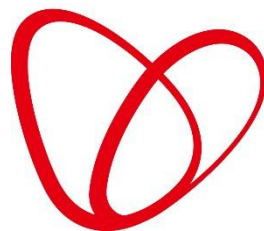




健康食品・化粧品の受託（OEM）総合メーカー



株式会社 **AFC-HD**
アムスライフサイエンス



第40期（2020年8月期）株主総会資料
（2019年9月1日～2020年8月31日）



新型コロナウイルス感染症の影響（国内市場動向／当社売上高）

前年同月比	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
家計調査：2人以上世帯の消費支出 ※1	△3.9%	△0.3%	△6.0%	△11.1%	△16.2%	△1.2%	△7.6%	△6.9%
家計調査：2人以上世帯の健康保持用摂取品の支出 ※1	△9.0%	6.5%	5.6%	20.7%	13.3%	22.2%	21.4%	50.0%
AMS：OEM部門 ※4	0.8%	△27.3%	△3.8%	10.5%	△10.6%	1.2%	7.3%	3.4%
通販売上高 ※3	△3.7%	△1.1%	0.6%	1.1%	7.3%	10.8%	9.3%	8.0%
AFC：通信販売部門 ※4	△18.5%	△9.1%	△1.0%	15.8%	30.8%	20.3%	28.8%	11.7%
百貨店販売額 ※2	△3.3%	△11.8%	△32.6%	△71.5%	△64.1%	△18.5%	△19.8%	△21.3%
AFC：店舗販売部門 ※4	△7.8%	5.3%	2.9%	△31.1%	△38.0%	△1.0%	△8.5%	△16.8%
卸売業販売額 ※2	△6.2%	△6.3%	△6.9%	△17.2%	△24.7%	△16.9%	△17.0%	△16.6%
小売業販売額 ※2	△0.4%	1.6%	△4.7%	△13.9%	△12.5%	△1.3%	△2.9%	△1.9%
AFC：卸販売部門 ※4	1.2%	△33.3%	△12.7%	△36.2%	△60.1%	△63.9%	△55.3%	△33.9%

※1 出所：総務省「家計調査報告」2020年1月分～8月分 ※2 出所：経済産業省「商業動態統計速報」2020年1月分～8月分 ※3 日本通信販売協会「通信販売売上高」2020年1月度～8月度

※4 ヘルスケア事業と医薬品事業を合算

新型コロナウイルス感染症の影響（当社部門別）

	概 況
AMS : OEM部門	プラス面：プロポリスや乳酸菌、ビタミンなどの免疫賦活商材、口臭対策サプリの好調。通販向け商材の好調。 マイナス面：出展予定の展示会の中止や出張自粛などにより新規開拓が苦戦。訪日客向け商材の売上減。
AMS (AFC) : 海外部門	マイナス面：ロックダウン等により店舗ビジネスを営む顧客において低調。中国をはじめとする新規開拓が苦戦。
AFC : 通信販売部門	プラス面：巣ごもり消費による受注増。
AFC : 店舗販売部門	マイナス面：百貨店店舗の休業、営業時間短縮、催事の中止などにより減収。
AFC : 卸販売部門	マイナス面：出展予定の展示会や販売会の中止。小売店や海外販売を行う国内事業者からの受注が停滞。
本草製薬 : 卸販売部門	プラス面：通販の巣ごもり需要が拡大し、漢方薬（一般用医薬品）の通販会社様向けOEMが好調。手指消毒剤、フェイスガード等のコロナ関連商品の販売。

AFC-HD アムスライフサイエンスグループ

決算報告



連結 決算の状況

連結 業績比較表（直近3期間）

（単位：百万円）

連結	2018年8月期 実績	2019年8月期 実績	2020年8月期 実績	対前期 増減率
売上高	15,795	16,252	15,819	△2.7%
営業利益	1,023	981	1,093	11.5%
経常利益	982	1,014	1,099	8.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	736	783	676	△13.6%
経常利益率	6.2%	6.2%	7.0%	—

減収要因：美容商材の受注が好調に推移し海外部門の売上高が前期の1.5倍となったものの、乳酸菌・酵母関連商品の受注が減少したOEM部門及び、閉店に加え緊急事態宣言により店舗休業や営業時間短縮を強いられた店舗販売部門が減収となったことが影響した。

増減益要因：前期に行った会計の見積りの変更による退職給付費用の積み増し分（売上原価77百万円、販売費及び一般管理費29百万円）が無くなったことに加え、広告宣伝費などの節減効果により、営業利益、経常利益が増益となった。親会社株主に帰属する当期純利益は、固定資産売却益が大幅に減少したことに加え、貸倒損失や投資有価証券評価損などを特別損失に計上したことが影響し、減益となった。

連結 資産の状況

※借入・社債・割賦未払金

(単位：百万円)

連結	2019年8月期	2020年8月期	対前期増減額
資産合計	18,327	18,548	221
内訳 流動資産	9,629	10,009	379
固定資産	8,697	8,539	△157
負債合計	8,217	8,084	△132
内訳 流動負債	6,896	6,204	△691
(上記のうち有利子負債※)	(3,692)	(2,928)	(△763)
固定負債	1,321	1,880	559
(上記のうち有利子負債※)	(686)	(1,221)	(534)
純資産	10,109	10,463	354

資産：償却により有形固定資産が197百万円減少した反面、現金及び預金が288百万円、仕掛品が118百万円増加した。

負債：支払手形及び買掛金が195百万円増加した反面、返済により有利子負債が229百万円減少したことに加え、流動負債のその他が113百万円減少した。

純資産：親会社株主に帰属する当期純利益の計上により、利益剰余金が325百万円増加した。

AFC-HDアムスライフサイエンスグループ

事業報告と今後の取り組み





OEM部門 報告と取り組み

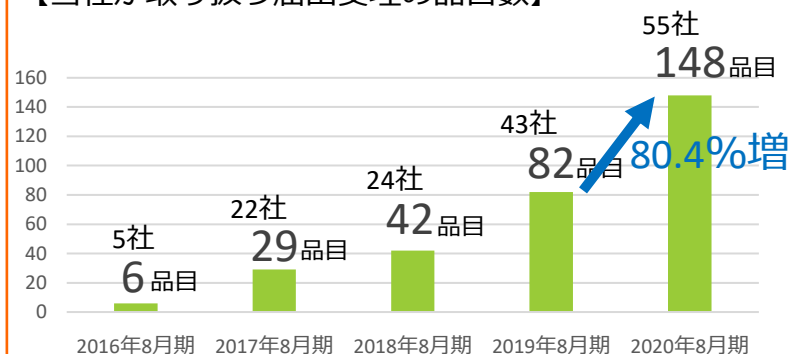
AFC-HDアムスライフサイエンス

2020年8月期 売上高前期比：8.6%減

●免疫力強化への意識が高まり、プロポリス、乳酸菌、ビタミンD、ビタミンCの受注が増加

●機能性表示食品の申請サポートの強化

【当社が取り扱う届出受理の品目数】



■減収要因

●前期に好調であったダイエット訴求の乳酸菌・酵母関連商品の受注が減少

2021年8月期

■対策

◎市場ニーズ

コロナ禍で、免疫力だけでなく、日々の体調管理という意味での健康志向も強まるとみられる。

また、巣ごもりでの肥満・太り気味により、ダイエットニーズも高まるとみられる。

●積極的に提案営業を行う

定番商材（青汁、ビタミンなど）、ダイエット商材

◎市場動向

ダイエット商品等への行政指導が強まる中、以前にも増して機能性表示食品へのシフトが加速すると思われる。

●機能性表示食品の申請サポートの強化





海外部門 報告と取り組み

AFC-HDアムスライフサイエンス



2020年8月期 売上高前期比：51.6%増

■増収要因

- インドネシアAFC代理店の受注好調
美容商材の伸長



2019年10月 現地代理店が行う大規模イベント



プラセンタ商品
「SOP100+」

●新規顧客の開拓

フィリピン、ロシア、タイの各1社と
新たに取引を開始

2021年8月期



2020年9月1日より、海外部門を
AFC-HDアムスライフサイエンスから
エーエフシーへ移管

＜目的＞

当社グループが成長、発展していくためには国際化が必須であり、AFCブランドの国際化を一層強化するため

●既存顧客へのアプローチを強化

- ・品目数の増加による売上増を目指す

高付加価値の美容商材（馬プラセンタなど）

◎市場動向

海外において、日本製のサプリメントに
対する信頼が高い。

●販路の拡大

- ・中国人、台湾人の営業担当による中国本土の
大手企業の開拓等をさらに強化する



日本語学校

2021年8月期



- ・ 2018年3月 建物完成
- ・ 2020年10月29日
出入国在留管理庁（名古屋入管）に
日本語教育機関新規審査申請
- ・ 2020年11月27日
査官による実地調査、法務省と
文科省の書類審査

順調に進めば、
2021年10月 開校（予定）

国際化

2020年8月期 売上高前期比：7.6%減

■ 減収要因

- 緊急事態宣言を受け、約2カ月間の店舗休業、営業時間短縮、百貨店催事中止等

〔緊急事態宣言：4/7発令、5/25解除〕

	当社 売上高前期比	百貨店 販売額前年比
2020年4月	31.1%減	71.5%減
2020年5月	38.0%減	64.1%減

【出所：経済産業省、商業動態統計速報2020年4月分・5月分】

● 店舗数の減少

	2019年8月期	2020年8月期
新規出店	1（三越銀座）	—
閉店	2（丸井今井札幌、大和高岡）	8（伊勢丹府中、伊勢丹相模原、東急ながの、大丸札幌、東急吉祥寺、天満屋広島アルパーク、東武池袋、三越銀座）
期末	49店舗	41店舗



2021年8月期

■ 対策

- 機能性表示食品のラインアップ拡充

〔既存商品〕

〔新商品〕



「ラクするUC-Ⅱ」2017年1月発売
「RICH ルテイン25」2017年7月発売
「RICH 酵素処理へスベリジン」2020年11月上旬発売予定
「RICH GABA」2020年11月上旬発売予定
「RICH Light 水溶性食物繊維」2021年1月中旬発売予定

- キャンペーンによる自社商品の販売強化

売上増と利益率の向上

- 専門知識をもつ管理栄養士、サプリメントアドバイザーなどの採用、育成

- ・ 商品知識の習得
- ・ 訴求力（アプローチ、説明能力）

2020年8月期 売上高前期比：5.9%増

■増収要因

●爽快柑シャンプーを中心とした広告展開



2020年7月29日 朝日新聞掲載

けんテレ

広告効率が大幅に向上
(新規顧客の増加)

爽快柑シリーズの売上高
前期比：67.2%増

●機能性表示食品 7 品目を新発売し、 ラインアップを計10品目へ拡充



機能性表示食品の売上高前期比：34.9%増



2021年8月期

●新規顧客の獲得

けんテレ

前期広告効率の良かった商材をメインに、
積極的に広告出稿をおこなう



薬用アミノ酸シャンプー爽快柑
テレビショッピング



2020年9月28日 毎日新聞掲載

●機能性を含む商品リニューアルによる 販売促進



複数の機能性を掛け合わせたダブルヘルスクレームの商品開発など

●2020年9月7日

エーエフシー中国旗艦店を天猫国際
(Tモール) にオープン



【越境 E C 市場】

- 世界の越境 E C 市場規模 出所：2020年経済産業省

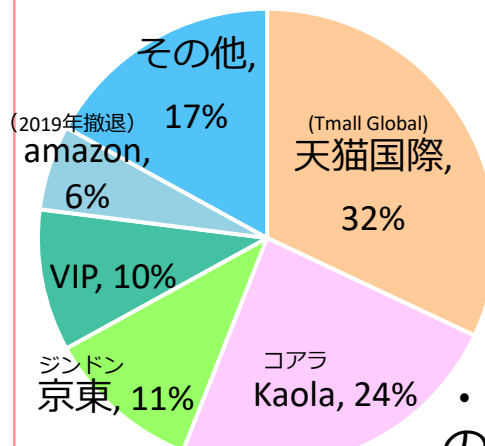
2018年 約75兆円 売上高推計値
2020年 約110兆円予測 予測推計値

2年間で 1.5倍

- 中国の消費者が日本から越境 E C で購入している額 出所：2020年経済産業省

2014年 6,064億円
2019年 1兆6,558億円

5年間で 2.5倍



・越境ECシェア率

出所：2019年アリババ調べ

・安心感のある メイドインジャパン

健康食品、医薬品、美容機器、
ベビー用品の売上が伸びている

・独身の日 (毎年11月11日/ダブルイレブン)
のアリババグループの
取扱高：約7兆9,000億円

2020年8月期 売上高前期比：30.7%減

●機能性表示食品 5 品目を新発売



●主力商品「華舞の食べるコラーゲン」が固定客により安定的に推移



華舞の食べるコラーゲン
(豚由来)

■減収要因

- 注力していた展示会出展や販売会が中止
- 小売店や海外販売を行う国内事業者からの受注が減少

2021年8月期

■対策

●機能性表示食品の新商品投入と開発

- ・ラインアップの充実を図る



発売中 8 品目

申請準備中 1 品目

検討中 1 品目



イチョウ葉エキス粒
2017年10月発売



プレミアム ルテイン25
2018年1月発売



ルテイン25 E X
2019年6月発売

●新規ルートの開拓

- ・展示会への出展
- ・販売会への出店
- ・休眠顧客への再アプローチ

2021年8月期

- 2020年10月2日 エーエフシー外食事業に参入
 - ・ 株式会社なすび（静岡市）とF C契約及び業務提携契約を締結
 - ・ 第1号店「ぶどうの丘 草薙」（ビュッフェレストラン）を2020年10月2日にオープン



飲食店運営のノウハウを習得し、今後、国内外での店舗拡大を図る

2020年8月期 売上高前期比：0.9%増

■増収要因

●ジェネリック医薬品の好調

- ・ピムロ顆粒（下剤）＜先発薬アローゼン：市場約15億円＞



「ピムロ顆粒」
2017年11月発売



「シルデナフィル錠」
2014年9月発売

- ・シルデナフィル錠（生活習慣改善薬）

- ・フィナステリド錠（AGA治療薬）



「フィナステリド錠」
2016年12月発売

●新たに、ジェネリック医薬品を発売

- ・タダラフィル錠（生活習慣改善薬）＜先発薬：シアリス＞



2020年4月発売

2021年8月期

- コロナ禍により、通販の巣ごもり需要が拡大し、漢方薬（一般用医薬品）の通販会社様向けOEMが好調

- ・八味丸料
- ・防風通聖散

- 解熱鎮痛剤（一般用医薬品）を新たに上市

2020年10月発売「エーアイプレミアム」



12錠入



24錠入

AFC-HDアムスライフサイエンスグループ

業績予想

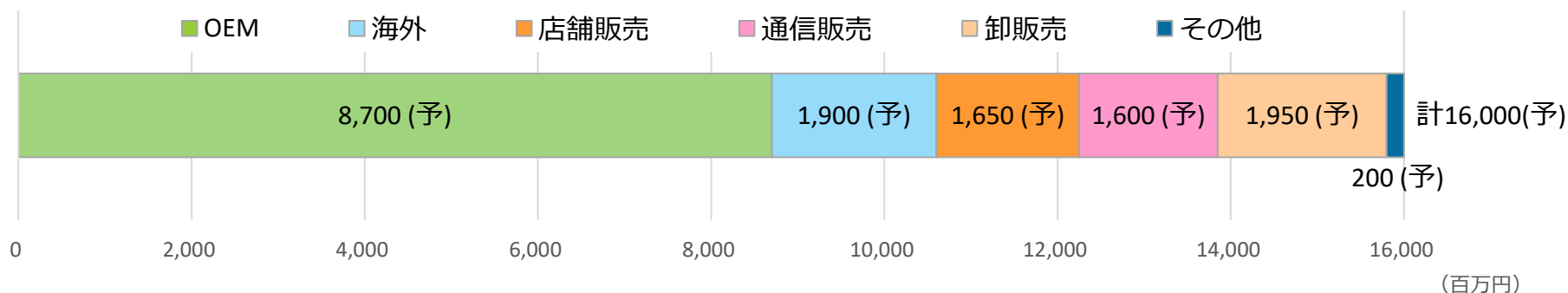


2021年8月期 連結予想

(単位：百万円)

連結	2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期 通期予想	対前期 増減率
売上高	16,252	15,819	16,000	1.1%
営業利益	981	1,093	1,100	0.6%
経常利益	1,014	1,099	1,100	0.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	783	676	720	6.4%

● 2021年8月期 部門別 売上高予想 (ヘルスケア事業・医薬品事業)



最後まで御覧いただきまして誠にありがとうございました



本資料に関するお問い合わせ

社長室

TEL : 054-281-5238

FAX : 054-281-5139

E-mail : ir-ams@ams-life.com

URL : <https://www.ams-life.co.jp/>

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスク・不確実性が含まれています。
そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述している将来の見通しと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。